

自分の将来を自分で切り拓く子どもの育成 ～キャリア教育の視点を生かした授業改善と主体性の育成～



棚倉町立高野小学校

目次

- 1 高野小学校が考えるキャリア教育
 - (1) 日常の教育活動の中で「基礎的・汎用的能力」の育成
 - (2) 「基礎的・汎用的能力」の自校化

- 2 高野小学校キャリア教育の実践
 - (1) 授業改善
 - (2) 自主性・主体性の育成
 - (3) 幼小連携
 - (4) 家庭・地域と進めるキャリア教育

- 3 基礎的・汎用的能力の変容

- 4 成果と今後の課題



1 高野小学校が考えるキャリア教育

(1) 基礎的・汎用的能力を育てる

- 単なる「職業教育」ではない
- 日常の教育活動の中で「基礎的・汎用的能力」を育てていくことを意識する
- 幼小連携・幼小一貫教育をとおして、自己肯定感を高めるとともに、児童の自主性・主体性を育てる
- 子どもたちの学ぶ意欲を高め、将来の自分のための「生きる力」を身に付けていく教育である



1 高野小学校が考えるキャリア教育 (2) 自校化

○高野小学校では、キャリア教育の次の4つの力を身につけることを大事にしています。

1 人間関係形成・社会形成能力

言葉で心でかかわる力

○あい手をよく理解(りかい)し、言葉(ことば)や心でつじ合う力です。たがいに分かり合えると楽しくなります。

○グループでのチームワークを大切にしながら学(まな)び合(あ)っていきましょう。自分と考え(を)がらう人と学(まな)ぶことで、力がぐんと身につきます。



3 課題対応能力

考えてやりとげる力

○自分がするべきことを知(し)り、かたじけなく、かいつつするためにさいごまでやり通(とお)す力です。

○今まで学んできた力を生かして、かたじけなくするために役(やく)に立つものやじょうほうを使いながら、さいごまでやり通(とお)していきましょう。



2 自己理解・自己管理能力

自分を知り見つめる力

○今の自分をふりかえって、自分できめたルールにしたがってがんばる力です。ふりかえると、よかったところや、はんせいするところが見えてきます。

○「やればできる」と信(しん)じ、人に言(い)われてするのではなく、自分できめたことにすんでとりこんでいきましょう。

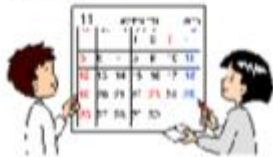


4 キャリアプランニング能力

見通す力

○自分のやくわりを知り、これから先のことを考えながら、計画(けいかく)を立てる力です。

○今までのけいけんを生かしながら、かたじけなくするためにゴールを見通(みとお)すことで、これからの自分のよりよい生き方を見つけていきます。



平成30年度 運動会実施計画

1 ねらい

- (1) 運動会に積極的に参加させることによって、きまりや約束・ルール等を守って楽しく運動することができるようにする。 【自己理解・自己管理】
- (2) 体育的な活動を通して、スポーツ精神・気力・体力を充実させ、集団における自律・協同・勇気・忍耐等の態度を養う。 【人間関係・社会形成】
- (3) 児童による運動会実行委員会を組織し、運動会についての話し合いや準備に主体的にかかわり、自分たちでつくり上げる運動会にしていく中で、自主性・計画性・創造性を伸長し、協力を心で責任感を養う。 【人間関係・社会形成、キャリアプランニング】
- (4) 児童・教師・父母・地域の人々と相互の交流と理解を深める。 【人間関係・社会形成】

基礎的・汎用的能力を自校化した言葉で表し、教師・児童ともに意識できるようにしている

行事の「ねらい」に基礎的・汎用的能力の関わりを明記している

自校化した言葉をマグネットプレートにして授業中に活用できるようにしている



《高野幼・小が考えるキャリア教育》

- 日本の教育活動の中で「基礎的・汎用的能力」を育てる意識を高める
- 自己肯定感を高めるとともに、子どもの自主性・主体性を育てる
- 子どもたちの意欲を高め、将来の自分のための「生き力」を身に付けさせる
- キャリア能力について、全職員が共通理解を回り自覚化をすすめる

2016～2021年度
高野幼稚園・小学校経営ビジョン
(幼小一貫教育推進6か年戦略)

《キャリア教育の直接・間接・常時指導》

【直接指導】職業や働きに関する内容を扱う。

【間接指導】各教科の学習を中心にキャリア能力の育成を図る

【常時指導】給食や清掃など、日常生活を中心にクリア能力の育成を図る

人間関係形成・社会形成能力

- 他者の個性を理解する能力
- 他者に働きかける能力
- コミュニケーションスキル
- チームワーク ○リーダーシップ

10の姿 ○協同性 ○道徳性芽生え

○規範意識芽生え ○生命尊重・公共心

○いっしょに人とのかかわり

○豊かな感性と表現

自己理解・自己管理能力

- 自己の役割 ○前向きに考える力
- 自己の動機付け ○忍耐力
- ストレスマネジメント
- 主体的行動(自主性)

10の姿 ○確かな心と体

○自立心 ○道徳性の芽生え

○生命尊重・公共心 ○規範意識芽生え

○豊かな感性と表現

キャリア教育を基盤とした学校経営
～基礎的・汎用的能力の育成
を意図した教育実践～

学びの基礎力=できる・できた喜び=意欲

意欲の連続性=自主性・主体性の育成

課題対応能力

- 課題の理解、選択、処理能力など
- 本質の理解 ○原因の追従力
- 課題発見力 ○計画立案力
- 実行力 ○計画・改善力

10の姿 ○思考力の芽生え

○数量・図形・文字等への関心・感覚

○言葉による伝え合い

○豊かな感性と表現 ○自然との関わり

キャリアプランニング能力

- 学ぶことの意義や役割の理解力
- 高くことの意義や役割の理解力
- 多様性の理解力 ○将来設計力
- 選択力 ○行動力と改善力

10の姿

○いっしょに人とのかかわり

○豊かな感性と表現

キャリア能力を意識した授業づくり

1 キャリア4能力の理解と指導の場の設定

- 意図を練った場面
- 児童に働きかける場面
- 自力解決の場面
- 自分の考えをもち、立場を決る場面
- 考えを交流させる場面
- 学びの振り返りする場面

※自覚化したプリントを授業場面で児童に貼ることで、教師と児童相互の意識を高める

2 キャリア4能力を意識した指導方法の工夫

- 教師のコーディネート力
- 授業スタンダードの活用

3 書読能力を育てる場の設定と指導の工夫

- 「話す・聞く」場面・機会

4 ICTを活用したプリントの活用

- 授業資料としての活用
- 発表タイム(幼)
- 自由研究発表会(小)
- プログラミング教育への活用

未来マネジメントサイクル[RVPDCA]のスキル向上

1 マネージメントサイクルスキルアップ

R = Research (実態把握)
V = Vision (目標設定)
P = Plan (計画)
D = Do (実施、実行)
C = Check (評価)
A = Action (改善)

2 具体的な活用場面

- 二期制を活かした学び
- 冬休みオープンスタール
- 大学生ボランティア
- 園をみんな先生としての教育
- 親子読書活動
- 8/21向けの英語学習
- 目的意識、態度意識を持つ心算をもって計画・実施
- 振り返り、次に活かす
- 新着さんすう教室
- 目標を練った学習
- 基礎基本の確立
- つぎの学びの理解
- 生活向上スキル
- 健康・体力向上
- 基本的な生活習慣確立

3 指導者自身のスキルアップ

- 手帳活用能力 ○ 授業改善力
- 目標管理自己管理能力
- 生活指導力
- 健康増進力 ○ 人生設計力

幼児・児童の自主性・主体性を育む活動

1 幼稚園

- すくすくタイムの実施
- 園児が遊び場や内容を自ら選ぶ活動する時間
- 当番活動(自分の役割を理解する・意識できるように育てる)
- 目標(モーニングタイム)
- 発表当番

2 小学校

- 児童の主体性を育む学校行事「おぼろりカード」でキャリア能力を意識した活動にする
- 学習等に主体性を育む機会と場を明確にする
- 児童と育児の両方児童会・児童のアイデアを引き出す
- 児童に任せ、責任を持たせる
- 児童の主体性を育む学級経営
- 児童に任せると教師の意識
- 児童の力が見える掲示物
- 教師と児童の良好な人間関係
- 「楽しくてよい」学級づくりプログラム
- 児童の力で企画・運営
- キャリア能力を総合的に発揮する

幼小一貫教育の推進【学びの基礎力の育成】

1 非認知能力を高める保育

- おぼろり心
- ひとつと関わる心
- ひとつとどうとどうする心

2 自己肯定感を高める保育

- 関わる大人の言葉・スキル

3 小学校で意識した保育の工夫

- エンジンタイム(動きの基礎、経営道)
- ハッピータイム(遊びの中で学びに繋げる)
- すくすくタイム=自主性(遊ば場所、内容の選択)
- アラビヤタイム(1C7での上手な利用)

4 保育と育児の連携の一体化・通知表「つなぐ」を通して、保育と育児の差を無くすること。

5 学習レディネスカリキュラムの実施(学びの基礎力)

6 読書活動(アメイション)の実施

7 チャレンジ会から一年生冬休み小学校学習発表会カリキュラムの実施

8 幼小一貫教育推進コーディネートを活用し、指導の共有化を図る。

キャリア教育を意識した特別支援教育

1 通常学級と特別支援学級との交流及び共同学習

- ・ 障害のある子どもがそれぞれの活動場所を所屬意識をもつこと
- ・ 学ぶよう工夫する。
- ・ 通常学級を基盤とした学校生活を行う工夫する。
- ・ 特別支援学級は、個別指導の場所として活用する。
- ・ 他学級の特別に支援が必要な児童については保護者と相談の上、個別指導を積極的に行う。
- ・ 全校の時間割を特別支援学級の事情を考慮しながら決定し、全校で見守りをもって協力体制を構築する。

2 キャリア能力を身に付けさせるため、系統的「ダーター」をもとに保護者と連携して指導にあたる

- 関係機関(障害大学:子どものメンタルヘルス支援事業推進)と連携を図り、系統的「ダーター」から専門的支援内容を決定する。

《系統的「ダーター」》

- WISC-IV
- 書読理解・知覚推理・ワーキングメモリー・処理速度
- Vineland-II(ヴァイネランド・ツー) 運動行動の発達水準を幅広くとらえ大規模計測に役立つ検査

家庭・地域とともに進めるキャリア教育

1 幼稚園・学校と家庭・地域で共通理解を図る

- 経営方針・重点事項の説明の機会を計画的に設定する
- ・ PT・全学連会・給食
- ・ 支那教育委員会
- 教育委員会
- ・ 親睦会
- ・ とらへる親会

2 もとに学ぶ機会

- 教育相談会
- 学力アップ事業(幼)

3 学校運営協議会

- 平成31年4月発足
- 学校教員への参画
- 学校長へのサポート
- 学校教員への昇格

健康教育マネジメントサイクル Plan

1 自己理解・自己管理能力の育成

- 生涯を通じて主体的に健康な生活を営むことができる能力を育成する。

2 校内活動プログラム

- ・ 保健指導、食育指導、性に関する指導、運動身体プログラム
- ・ 元気タイムの充実

3 家庭連携プログラム

- ・ 肥満解消、歯科保健指導



平成31年度 槻倉町立高野幼稚園・小学校
幼一貫教育推進経営・運営ビジョン

【高野幼稚園との連携】
◎ 知の横断連携
・学びのシグニフィカンス向上
・高野子どもルール5との連携

【槻倉中学校との連携】
◎ 児童の「夢」連携
・夢ファイル「未来へのアルバム」引き継ぎ
・中学1年生の学力診断調査

教育目標		
よく考える子【知】	思いやりのある子【徳】	元気な子【体】
平成31年度重点事項 「自ら考え正しく判断し行動する子ども（主体性の育成）」		
○ キャリア能力の育成 ○ 活用的学力の育成 ○ 幼一貫教育の推進		

平成31年今年の漢字
『新』
今年での自分を振り返り、今の自分の得意・得意を大切にしながら、新しいことに挑戦する気持ちをもち続けてほしい。

- 高野子どもルール5
- 1 あいさつをしよう
 - 2 あらゆることをまじめにしよう
 - 3 あらゆることをまじめにしよう
 - 4 はらきりと活動しよう
 - 5 時間を守ろう

【よく考える子：話をよく聞き、自分で考えて決める事ができる子ども】

幼稚園
1 キャリア能力の育成を支援した保育活動
 ○ 話を聞く機会を作る、発表の場の設定
 幼一貫教育推進「学びの連携」
 2 自分の力を発揮し、新しいことにも挑戦する態度の育成
 ○ 楽しくタイムで主体的に遊び場を選択できる環境の工夫

【思いやりのある子：友達と助け合い楽しい気持ちで生活する子ども】

幼稚園
1 豊かな体験活動の充実
 ○ 季節を感じられる活動、地域の文化に触れる活動
 体験を通してたくさんの言葉に触れ、美感できる
 2 友達の気持ちを受け止め、助け合う心と態度の育成
 ○ コミュニケーションスキルの育成
 ○ 友達の気持ちに気づく声掛け、優しい気持ちの育成

【元気な子：進んで体を動かす心も体も元気な子ども】

幼稚園
1 進んで体を動かせる環境づくり、遊び場の工夫
 ○ エンジョイタイムや楽しくタイムで動きの基礎を身につける
 砂場遊びの充実・操舎の砂の量などに気づく
 2 基本的な生活習慣の確立
 ○ 元気にあいさつや活動ができる態度の育成

- 健康な心と体 ○ 自立心 ○ 幼児期の終わりにまで育てほしい幼児の姿 ○ 協同性 ○ 進捗性の芽生え ○ 社会生活とのかかわり ○ 思考力の芽生え ○ 自然とのかかわり ○ 生命尊重・公共心
 ○ 数量・図形・文字等への関心・感覚 ○ 言葉による伝え合い ○ 量がある感性と表現 ○ 学びに向かう力 自己肯定感

【確かな学力：自ら考え主体的に学ぶ子ども】

小学校
1 キャリア能力を支援した指導・支援の充実
 ○ キャリア能力を育成した授業づくり（子どもの力を高める場）
 個別に応じたきめ細かな指導（少人数指導の授業を活かす）
 高野エープンスクール（主体的な学び）の実施
 読書学習習慣の確立（読書者との連携）
 読書週間の確立（読書者との連携）
 2 児童が主体的に活動できる場の設定
 ○ 自主性・主体性を育む半級授業
 児童会活動の活性化
 学校行事への児童の主体的な取り組みの確保

【豊かな心：相手の気持ちを考え行動できる子】

小学校
1 いじめのない学校・学校づくり
 ○ 児童一人一人の見取りと笑顔
 ○ とうりと言語表現づくり
 ○ 進歩の授業の充実
 ○ さまざまな人間関係をめざす特別活動の充実
 2 基本的な生活習慣の確立
 ○ 高野子どもルール5の推進
 ○ 家庭や地域との連携

【体力向上・健康安全：目標に向かって頑張る元気な子ども】

小学校
1 体育の授業及び授業外での運動量の確保
 ○ ポイントを押さえた運動身体作りプログラムの実施
 目標をもって運動に取り組む態度の育成
 2 健康増進・食育指導の充実
 ○ 肥満対策のための健康増進の実施
 栄養指導を充実した健康指導（各科指導の徹底）
 経路・科学的な食育指導
 家庭との連携による健康的な生活習慣の確立
 3 安全教育・防災教育の推進
 ○ 児童の危機予知能力の育成（防災人カードの活用）
 防災・防災教育の推進

読書達成率
◎ 読書「読書」が分かる・できる・好きになる児童・児童 80%
 ◎ 読書「読書」が分かる・できる・好きになる児童 90%
 ◎ 読書「読書」が分かる・できる・好きになる児童 100%

読書達成率
◎ 絶対にいじめをしない児童・児童 100%
 ◎ 「高野子どもルール5」を実践できる児童・児童 90%
 ◎ 「あいさつ・感謝」「ありがとう・時間・はらきり」 90%

読書達成率
◎ 目標に向かって頑張る児童・児童 100%
 ◎ 肥満対策・むし歯の予防の児童・児童 90%
 ◎ 健康増進に応じて災害時の対応が考えられる児童・児童 100%
 ◎ スリッパの正しい履き方をすべて実践する児童・児童 100%

家庭教育連携内容
◎ 家庭学習の徹底をします。
 ◎ 子どもと将来の夢について話します。

家庭教育連携内容
◎ さまざまな言葉と豊かな人間関係を構築します。
 ◎ 基本的な生活習慣やキャリアについて共通理解を図ります。

家庭教育連携内容
◎ 健康な体づくりを目指します。（食育・食事・肥満）
 ◎ 災害時の「家族の約束」を決め、守らせます。

キャリア教育で育成すべき力「基礎的・汎用的能力」

自己理解・自己管理能力（自分を知り見つめる力） ○ 自己の役割 ○ 仲間と共に考える力 ○ 読解力 ○ ノットスマイルシグナル ○ 自己の動機 ○ 主体的行動	人間関係形成・社会形成能力（言葉でしかかわる力） ○ 他者の個性を理解する能力 ○ 他者に働きかける力 ○ コミュニケーションスキル	課題対応能力（考えてやりとげる力） ○ 課題発見力 ○ 原因の追究力 ○ 計画立案力 ○ 実行力 ○ 評価・改善力	キャリアプランニング能力（見通す力） ○ 学ぶことの意義・役割理解 ○ 多様な進路の理解力 ○ 選択力 ○ 行動力と改善力
------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------

H30 学校経営キーワード

幼「キャリア教育の視点を意識した幼稚園教育と自主性の育成」
小「キャリア教育の視点を意識した授業改善と主体性の育成」

自分の将来を自分の力で切り開く子ども 高野9年間の教育をつなげる元年

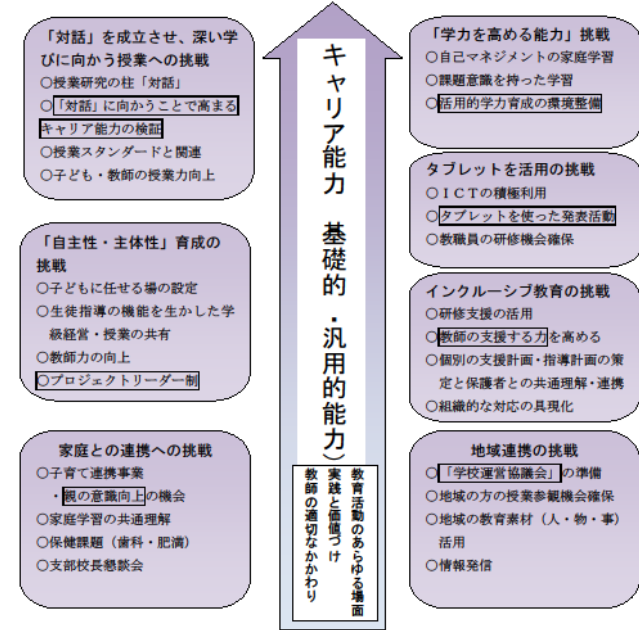
【幼稚園】

- 3歳児保育の挑戦
- 複式学級への挑戦
- 豊かな体験への挑戦

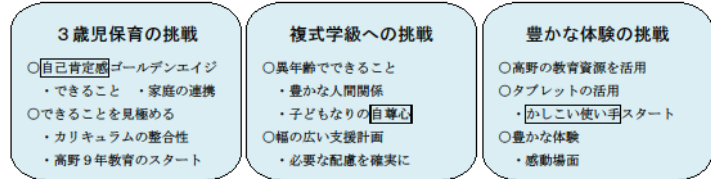
【小学校】

- 「対話」を成立させ、深い学びに向かう授業への挑戦
- 「学力を高める力」への挑戦
- タブレットを活用への挑戦
- 「自主性・主体性」育成の挑戦
- インクルーシブ教育の挑戦
- 家庭との連携への挑戦
- 地域連携の挑戦

自ら考え正しく判断し行動する子ども（主体性の育成）



幼児期の終わりまでに育ってほしい幼児の姿（10の姿）+学びに向かう力・自己肯定感
○健康な心と体 ○自立心 ○協同性 ○道徳性の芽生え ○規範意識の芽生え ○いろいろな人とのかわり ○思考力の芽生え ○自然とのかわり ○生命尊重・公共心 ○数量・図形、文字等への関心・感覚 ○言葉による伝え合い ○豊かな感性と表現



2 キャリア教育の実践

(1) 授業改善・キャリア能力の育成

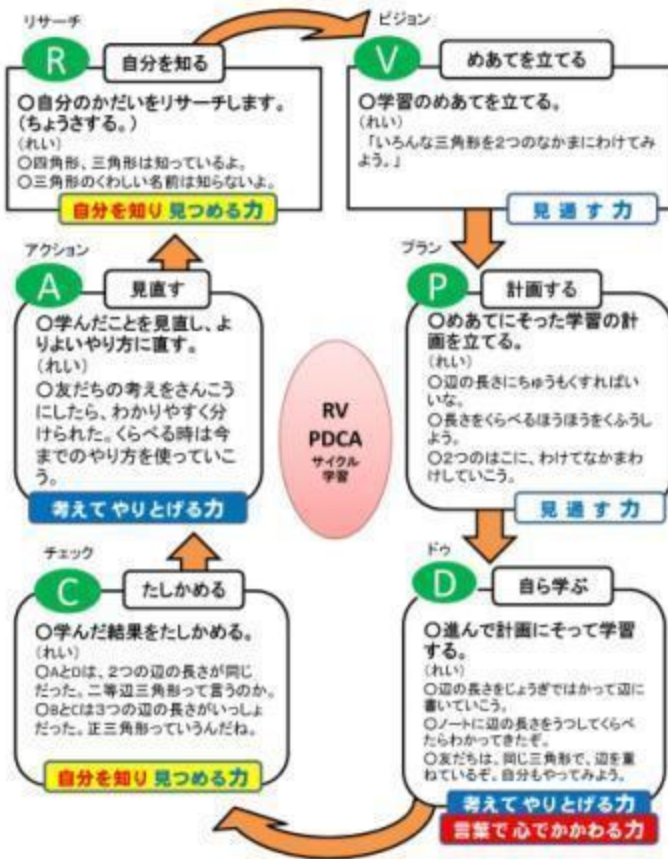


考えてやりとげる力
課題をとらえ、課題解決
に向かいやりとげる



自分を知り見つめる力
授業の振り返り

未来マネージメントサイクルプラン(算数の学習過程編)



見通す力
課題解決の見通しをもつ



言葉で心でかかわる力
友達と考えを交流し、深め合う

2 キャリア教育の実践

授業改善・共通実践

(1) 授業改善・キャリア能力の育成



構造的な板書

学習の足跡が分かる
児童のノートにも反映



考える場面

自分の頭で考える
考え方を身につける
自力解決



自分の考えを発表する

自分の考えを相手に伝える
発表の仕方を身につける



互いの考えを交流する

☆「対話」の成立
学び合い、深め合う



2 キャリア教育の実践

(2) 自主的に学ぶ子どもの育成



R V P D C A 自己マネジメントの 自主学習

4～6年
学カテスト前
目的意識・必要感



高野さんすう教室

火曜13:00～13:15

1年からの算数復習

読解タイム

木曜13:00～13:15

文章読解ドリル

高野オープンスクール

長期休業中自主的に参加し学習する機会

自主学習カードの掲示

(5年)

お互いの良さを知る

⇒自分のやり方に活かす

2 キャリア教育の実践

(2) 自主性 ⇒ 主体性の育成

運動会の一部を子どもに任せる



2 キャリア教育の実践

(2) 自主性 ⇒ 主体性の育成

やり方を教える
やらせてみる
任せる



自分たちでやり遂げた自信
自分たちでやり遂げる過程
次につなげる=キャリア形成

2 キャリア教育の実践

(2) 自主性 ⇒ 主体性の育成

「がんばりカード」で基礎的・汎用的能力を育てる

運動会がんばりカード 高野小学校

☆運動会までのめあて 「がんばりカード」で準備をしよう

☆がんばりの記録

日	予定	めあて	準備・進捗	状況	感想
7月	全校集会(準備) ダンス(3校時・体育館) 全校リレー(13:00) 5、6年練習(5校時)		A A		リレーの練習は、みんな協力して練習した。ダンスは、みんな元気よく練習した。
8月	全校練習(3校時) 全校リレー(13:00) 5、6年練習(5校時) 5、6年準備会(加練後)		A		全校練習は、みんな協力して練習した。リレーは、みんな協力して練習した。
9月	練習(2校時) 全校練習(3校時) ダンス(13:00) 練習会(5校時)		A A		練習は、みんな協力して練習した。ダンスは、みんな元気よく練習した。
10月	全校リレー(13:00) 5、6年練習(5校時) 7A ダンス(準備)		A		全校リレーは、みんな協力して練習した。ダンスは、みんな元気よく練習した。
11月	全校練習(2校時) 全校リレー(4校時) 11月 全校リレー(13:00) 5、6年練習(5校時) 7A 7B 練習(2校時) 7A 7B 7C		A		全校練習は、みんな協力して練習した。リレーは、みんな協力して練習した。
14日	全校集会(準備) 全校練習(3校時) 全校リレー(13:00) 7A 7B 7C 5、6年練習(5校時) 練習会(15:00)		A A		全校集会は、みんな協力して練習した。リレーは、みんな協力して練習した。
15日	全校リレー(2校時) ダンス(13:00) 4-6年準備会(15:00) ダンス(準備)		A A		全校リレーは、みんな協力して練習した。ダンスは、みんな元気よく練習した。
16日	全校練習(3校時) 全校リレー(13:00) 5、6年練習(5校時) 4-6年準備会(15:00) ダンス(準備)		B		全校練習は、みんな協力して練習した。リレーは、みんな協力して練習した。
17日	全校リレー(13:00) 練習(3校時) ダンス(準備)		A A		全校リレーは、みんな協力して練習した。ダンスは、みんな元気よく練習した。
18日	5、6年練習(4校時) 運動会準備(5校時) 11月の練習、ゲーム		A A		5、6年練習は、みんな協力して練習した。運動会準備は、みんな協力して練習した。
19日	運動会当日		A A		運動会当日は、みんな協力して練習した。みんな協力して練習した。

☆運動会までのめあて
「感謝」をまもるために
ダンスの練習は、みんな協力して練習した。リレーは、みんな協力して練習した。

☆運動会を終えて
運動会が終わりました。みんな協力して練習した。みんな協力して練習した。

☆お家の内から
運動会が終わりました。みんな協力して練習した。みんな協力して練習した。

☆先生から
運動会が終わりました。みんな協力して練習した。みんな協力して練習した。

2 キャリア教育の実践

(2) 自主性 ⇒ 主体性の育成

子どもの考えを反映する・子どもが輝く学習発表会

学習発表会の一連の活動が
キャリア教育・能力育成そのもの



5年：総合での学習をもとに
地域・伝統・仕事の大切さを伝える



6年：総合での学習をもとに
棚倉の未来を自分たちなりに考え訴える

2 キャリア教育の実践

主体性を育てる

(2) 自主性 ⇒ 主体性の育成

自分のやるべきことを知り、正しくやりとげる

教えてほめて育てる
お手本を示しほめて育てる

自分のやるべきことに気づき、自ら行う

自主的な態度をみとり、ほめて育てる
(待ちの構え)
(きっかけの言葉)

自分のやるべきことを見つけ、自ら行う

主体的な態度をみとり、ほめて育てる
(気づき、認める)
(想定を超えること)

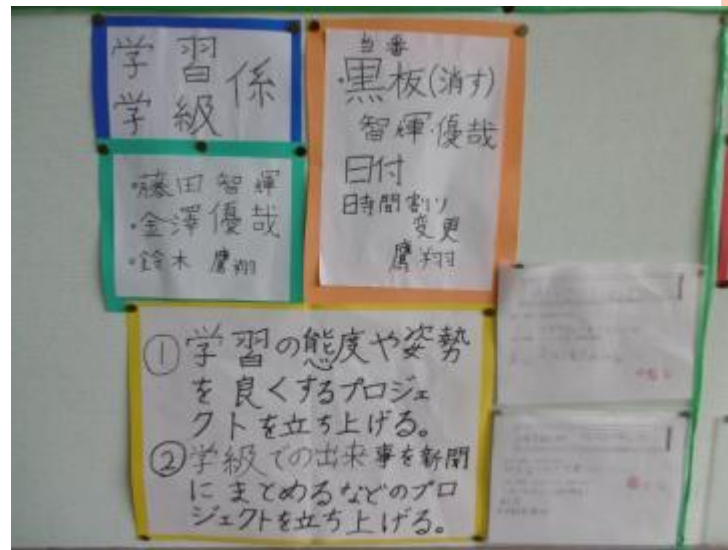
2 キャリア教育の実践

(2) 自主性 ⇒ 主体性の育成

子どもが創る係活動の取組



自分たちのクラスを自分たちの力で
子どもの活動に見える化



係活動を「プロジェクト」
として、自分たちで企画・運営
する。



2 キャリア教育の実践

(2) 自主性 ⇒ 主体性の育成

かしこく楽しい学級づくりプロジェクト

学級(集団)による
基礎的・汎用的能力活用・育
成のプロジェクト

実行委員会
学級で話し合い
かしこく楽しい学級



アポ

校長・教頭へプレゼンテーション



実施



振り返り・校長・教頭へ報告

人間関係形成・社会形成能力:一人一人のアイデアを互いに認め合いながら話し合い、よりよいプランを練り上げる。

課題対応能力:プロジェクトのゴールに向け、全員が体験や既習事項を手掛かりに課題解決に向かう。

自己理解・自己管理能力:集団の中での自分自身の役割を知り、自ら主体的にプロジェクトに関わろうとする。

キャリアプランニング能力:体験や経験を活かし、よりよい学級プロジェクトを目指し、構想する。

キャリア教育の実践

幼稚園からの自主性の育成



給食当番・日直(モーニングタイム)
集会活動の進行・お片付け

自分がやることをしっかりとやる

認め・称賛

自信・意欲

自己肯定感・自主性



すくすくタイム
主体的に遊びと関わる
自分の遊ぶ場所を選ぶ
選んだ立場を見える化する

2 キャリア教育の実践 高野幼小9年間の学びをつなぐ

(3) 幼小連携

幼稚園からつなぐ

エンジョイタイム
運動の経験値をあげる
挨拶・返事・話を聞く

ハッピータイム
学びの基礎力育成
遊びの中で学びに触れる

すくすくタイム
遊びを選ぶ主体性育成
自分で決める力



エンジョイタイム



ハッピータイム



すくすくタイム

楽しみながら・知的好奇心をくすぐる・やりたい意欲をたかめる
⇒ 接続期の小学校へ・小学校教師の意識改革

2 キャリア教育の実践 高野幼小9年間の学びをつなぐ

(3) 幼小連携

幼稚園からつなぐ

ハッピータイム 学びの基礎力育成
遊びの中で学びに触れる

3 歳児



「数」にふれる・楽しむ



「形」にふれる・楽しむ



「さわって」楽しむ

2 キャリア教育の実践 高野幼小9年間の学びをつなぐ

(3) 幼小連携

幼稚園からつなぐ

ハッピータイム 学びの基礎力育成
遊びの中で学びに触れる

4・5歳児



ひらがなビンゴ



ボーリングで「数」遊び



「リレー遊び」どちらが速い？

2 キャリア教育の実践

(3) 幼小連携

プレゼン力をつなぐ

幼：東京女子体育大学渡邊景子先生との連携
小：学校に10台のタブレット
(タブレットを活用した表現活動の可能性)



幼：プレゼンタイム



小：自由研究発表会



小：タブレットを活用した
授業での発表

話す経験を増やしたい・工夫したい（幼稚園教員の願い）

⇒ 積極的に導入 子どもの変容に期待

⇒ 小学校では、全員がタブレットでの発表を経験済：つながる

2 キャリア教育の実践

(3) 幼小連携

幼小交流



2年生「ふきのとう」発表



幼・小で砂遊び



園児が1年生と授業体験

小学生：学びの振り返りとなる＋相手意識を持った発表・表現

幼稚園児：楽しい時間、小学生へのあこがれ、学びの意欲・期待

2 キャリア教育の実践

(4) 家庭・地域とともに進めるキャリア教育

保護者とともに進める(高野キャリア教育Day)



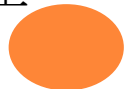
H28 メディア利用を保護者同士で考える



H29 親子ふれあい活動



H30 親子歯磨き教室



2 キャリア教育の実践

(4) 家庭・地域とともに進めるキャリア教育

地域の方とともに進めるキャリア教育



後期始業式
「校歌を歌う会」



キャリア教育デー
「親子昔遊び教室」

高野地区の皆様へのお知らせ
高野小学校・高野幼稚園
授業・保育公開

幼稚園：かぼあそび
幼稚園：こぼあそび
小学校：元気に学ぶ子ども
小学校：友達とよく考える子ども

**高野地区の皆様、高野の子どもたちが
生き生きと学ぶ姿を見に来てください**

11月1日(木)	11月2日(金)
幼稚園：8:15~11:30	幼稚園：8:15~11:30
小学校：10:25~12:00	小学校：9:20~12:00

上記の時間で、ご自由に参加できます。2日(金)の10:25からマラソン総練習があります。
お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、高野地区の皆さん、たくさんの方において
いただきたいと思っています。
小中学生や幼稚園がないお家の方も大歓迎です。
この機会にぜひ高野小学校・高野幼稚園にお越しください。



学校公開週間
「地域の方への呼びかけ」

2 キャリア教育の実践

(5) その他の実践

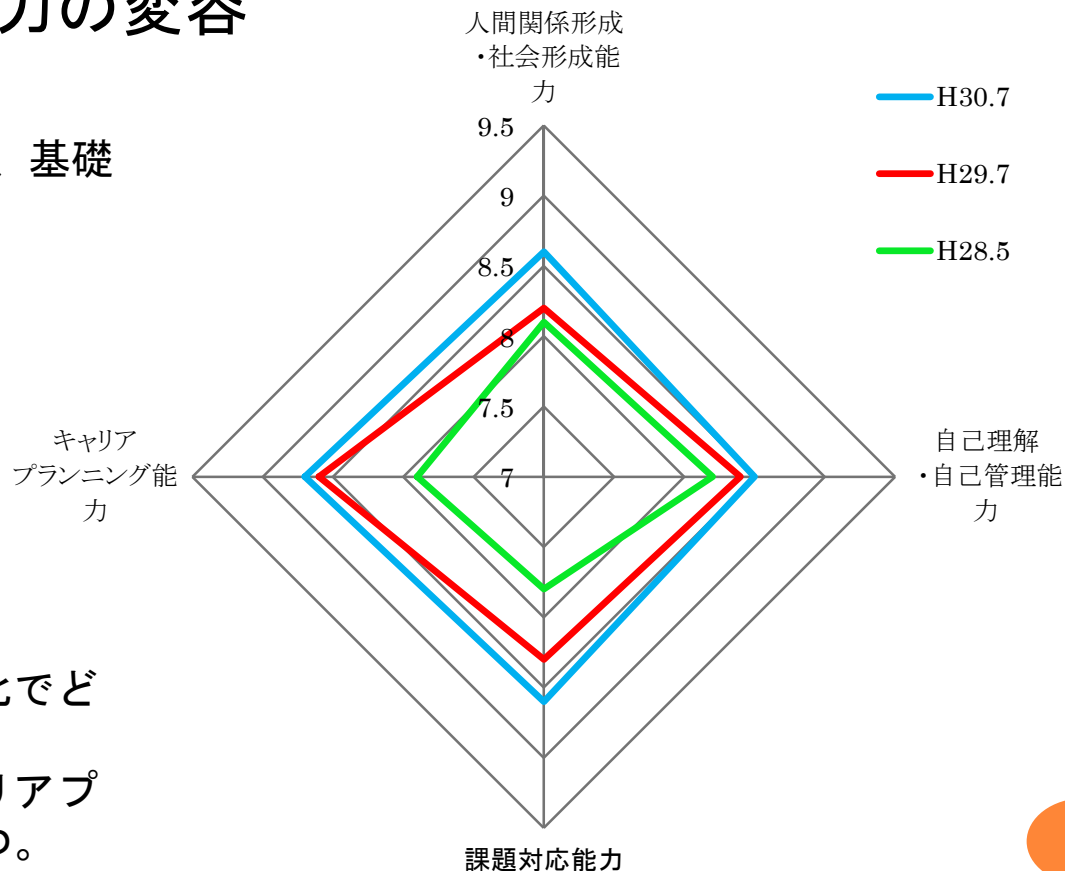
- ① 那須甲子自然の家でのセカンドスクール4泊5日（5年）
- ② 健康教育マネージメントサイクル
 - 健康管理プログラム（肥満解消プログラム）
 - むし歯ゼロ高野っ子プロジェクト
- ③ 長期休業中プロジェクト
 - 高野オープンスクール（自主的参加の学習会）
 - 大学生の学習ボランティア（民泊）



3 基礎的・汎用的能力の変容

○キャリア教育意識調査から、基礎的・汎用的能力の評価を行う

○平成28年度からの経年変化でどの能力も向上してきている。
○特に、課題対応能力・キャリアプランニング能力の伸びが目立つ。



4 成果と今後の課題

(1) 成果

- 基礎的・汎用的能力の育成を授業でも意識することで教師自身の指導の工夫が多く見られた。
- 基礎的・汎用的能力の高まりがみられるようになると、学力にも良い影響が見られた。
- 児童が自主的な活動ができる場と時間を設定し、教師が児童に任せる意識を高く持つことで、児童自らが考え行動し、やり遂げる体験を積むことができる。学級の係活動や学校の委員会活動、行事の中で児童は自主的に活動する体験を積み重ね、自主的・主体的な行動が多く見られるようになった。
- 保護者や地域の方にも機会あるごとにキャリア教育について語ることで、キャリア教育を軸に意識をつなげることができている。



4 成果と今後の課題

(2) 今後の課題

- 6年間の中で蓄積してきたキャリア教育につながる活動や実践を、精選する時期にきている。一つ一つの実践を見つめなおし、精度を上げていきたい。
- キャリア教育に対する評価は、キャリア能力意識のアンケートと諸活動・実践の教師の見取りである。キャリア能力に対する評価についても研究していく必要がある。

